

施策評価表(平成20年度の振り返り、総括)

作成日 平成 21 年 4 月 30 日

施策No.	4	施策名	農林水産業を生かした交流の促進
主管課名	農林水産課	主管課長名	新浜 義弦
関係課名	商工観光課		

施策の目的 【対象】	対象指標名	単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
			・市民	人口	人	46,723	46,459
・観光客	年間観光客数	万人	127	134	148	150	155

施策の目的 【意図】	成果指標名	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度目標	22年度目標
			農山村や漁村に、市民や観光客が多く訪れ、当該地域の住民と活発に交流している	①グリーン及びブルーツーリズムが普及していると感じている市民の割合	%	16.5	16.3
	②海の駅蜃気楼入込客数	万人	24.0	21.2	18.8	22.0	23.0

成果指標設定の考え方	<p>①市民に、里山オーナー制度や棚田の活用、森林レクリエーションなど、魚津でもグリーンツーリズムの普及について聞くことで、農山村や漁村に、市民や観光客が多く訪れ、当該地域の住民と活発に交流が行われているかどうか判断できるので、これを成果指標とした。</p> <p>②「海の駅蜃気楼」に訪れる人の数を見ることで、魚津の海への魅力(蜃気楼)に触れて、市民との交流に結びついていると考えられるので、これを成果指標とした。</p>
------------	--

成果指標の把握方法(算定式など)	<p>①企画政策課の市民意識調査により把握。</p> <p>②商工観光課の「観光入込客数調査」結果により把握。毎年実施している。</p>
------------------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	市民	自然環境や景観の保全に努めていただく。来訪者をもてなしの心で、受け入れていただく。農林水産業に携わる人たちは、魚津の魅力を生かした受け入れ体制を整備していただく。
	行政	行政はPRとイベント等を地域と共同で企画、支援等を行う。
	その他	

施策No.	4	施策名	農林水産業を生かした交流の促進
20年度の 評価結果	1. 施策の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)		
	ア. 成果水準の推移(成果水準がここ数年どのように推移しているかを中心に記述)		
	2指標とも減少した。グリーンツーリズム・ブルーツーリズムの普及については今回と同様の3000人調査をした17年度が10.4%であり、その他の1000人調査が16%台となっておりサンプリング数の影響も考えられるが、謙虚に受け止め今後の施策に活かす必要がある。		
	イ. 近隣他市との比較(成果水準が近隣他市と比較してどうであるかを中心に記述)		
	20年度の県調査中、同様の項目である「交流人口の拡大、定住・半定住」の満足度は9.4%である。		
	ウ. 住民期待水準との比較(成果水準が住民が期待していると思われる水準と比較してどうであるかを中心に記述)		
グリーンツーリズム・ブルーツーリズムの普及の不満度が43.0%(前年度比+3.1ポイント)と3番目に不満度が高い。逆に言えば豊かな自然を活かした取り組みを推進する必要があるということであり、今後どのように施策を展開していくか十分に検討する必要がある。			
2. 施策の成果実績に結びついているこれまでの主な取り組み(事務事業)の総括 (ここ数年の間、施策の成果向上に貢献してきた主な事務事業の取組み内容を中心に記述)			
里山林オーナー事業、水と緑の森づくり事業、魚のブランド化事業			
3. 施策の課題認識及び21年度の取り組み状況(予定) (20年度末で残った課題、既に21年度に取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
片貝川拠点施設整備等、高度差4000mを活かした事業を総合的に展開する必要がある。			

施策の トータル コスト	区 分	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	5	5	4		
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	8,261	2,327	1,030			
C. 事務事業に要する年間総時間	時間	1,274	1,310	1,240			
D. 人件費 (C×1時間あたりの平均人件費)	千円	5,236	5,253	5,214			
E. トータルコスト (B+D)	千円	13,497	7,580	6,244	0	0	
効率性 指 標	対象(受益者)1単位あたり、若しくは市民1人あたりの施策の	円	177	50	22		
	F. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	112	112	113		
	G. 人件費 (定義式 : D/人口)	円	289	162	136		
	H. トータルコスト (定義式 : E/人口)	円					